

平成22年度業務報告

目 次

組織機構	1	
I 試験研究業務		
1 海面増養殖技術試験（栽培漁業グループ）		
（1）海産生物増養殖試験		
・海産動物増養殖試験（トリガイ漁場形成機構調査）	2	
・ 〃 （放流ミルカイ生残調査）	3	
・ノリ優良種苗開発試験	5	
（2）ノリ品種判別技術開発試験		7
（3）海産生物病害対策試験		
・二枚貝類病害発生状況調査	9	
・あかぐされ病対策試験	10	
・スミノリ・クモリノリ発生機構解明試験	12	
（4）海産種苗放流技術開発試験		
・標識放流によるトラフグ放流効果調査	14	
・放流適地の解明（ヨシエビ）	15	
・放流効果調査（クロアワビ）	16	
（5）アラメ藻場再生緊急技術開発試験		17
（6）有用貝類資源形成機構調査		19
（7）藻場再生技術応用開発試験		21
（8）エビ類種苗放流技術高度化試験		23
（9）アサリ有害生物生態調査試験		
・カイヤドリウミグモ寄生動態の把握	25	
2 内水面増養殖技術試験		
（1）ウナギ養殖技術試験（内水面養殖グループ）		
・加温ハウス飼育試験	27	
（2）ウナギレプトケファルス育成技術試験（内水面養殖グループ）		
・良質卵産出親魚養成試験	29	
（3）内水面増養殖指導調査（内水面養殖・冷水魚養殖グループ）		
・河川漁場調査	31	
・ 〃 （豊川中流域における付着藻類調査）	32	
・ 〃 （豊川におけるアユ資源モニタリング調査）	34	
・養殖技術指導（内水面養殖・冷水魚養殖・観賞魚養殖グループ）	36	
・海部郡養殖河川水質調査（観賞魚養殖グループ）	38	
（4）冷水魚増養殖技術試験（冷水魚養殖グループ）		
・マス類増養殖技術試験（ニジアマ変形魚発生状況調査）	40	
・ 〃 （全雌異質三倍体ニジアマ作出時のヨト [®] 剤薬浴の生産性への影響）	41	
・ 〃 （アマゴ性転換雄当歳魚の成熟度調査）	42	
（5）観賞魚養殖技術試験（観賞魚養殖グループ）		
・疾病対策試験（キンギョヘルペスウイルス病の人為感染方法の確立）	43	
・新品種作出試験（優良形質クローンの作出及びアルビノリュウキンの体色の改良）	45	
（6）観賞魚新用途開発技術試験（観賞魚養殖グループ）		
・IgM 関与の可能性の検討と 2+魚の GFHNV 中和活性	47	
（7）希少水生生物増殖技術開発試験（冷水魚養殖グループ）		49
3 水産資源調査試験		
（1）漁業調査試験（海洋資源グループ）		
・漁場調査	51	
・内湾再生産機構基礎調査	52	
・有用貝類試験びき調査	54	
（2）漁況海況予報調査（海洋資源グループ）		56
（3）漁業専管水域内資源調査		
・浮魚資源調査（海洋資源グループ）	58	
・底魚資源調査（小底対象種資源調査）（海洋資源・栽培漁業グループ）	60	
（4）クラゲによる漁業被害軽減対策技術開発試験（海洋資源グループ）		62
（5）小型底びき網漁業構造改善調査（海洋資源グループ）		64
（6）漁業調査船「海幸丸」運航（海洋資源グループ）		66
4 漁場環境調査試験		
（1）人工生態系機能高度化技術開発試験（漁場改善グループ）		
・アマモ場造成条件解明試験	67	

